

長寿を祝う

安立荘敬老会・市長一日荘長

打越町にある特別養護老人ホーム安立荘で9月7日、敬老会が開催され、入居者およそ80人が参加しました。一日荘長を務める小野田賢治市長が「よく食べ、体を動かし、大いに笑って長生きしてください」と入居者たちの長寿を祝福。敬老会では、施設の職員による踊りが披露され、入居者の皆さんは大いに楽しんでいました。小野田市長は入居者の居室を訪問し、入居者と握手を交わすなど交流を楽しみながら長寿をお祝いしました。



力を合わせて

第14回三好池Eボート交流会

誰でも簡単に乗って楽しむことができる10人乗りの手こぎゴムボートの「Eボート」に乗り、レース形式でタイムを競い合うEボート交流会が8月27日、三好池で行われました。この競技はチームワークが重要で、どのチームも全員で声を掛け合いながら一生懸命にパドルをこいでいました。参加した女性の一人は「全員で声を出してボートをこいでいるとき、チームの一体感を感じました」と笑顔で話していました。



地産地消をより身近に

ふれあいフェスタ

地域で生産された農産物をその地域で消費する「地産地消」を推進しようと9月10日、緑と花のセンター「さんさんの郷」でふれあいフェスタが開催されました。会場には、ふれあいバザーやぶらり・みよし軽トラ☆マルシエなどが設けられた他、ふれあい動物園や生け花体験教室、ミニSなどが開催されました。来場した女性の一人は「子どもと一緒に楽しみながら、地元の新鮮な野菜をたくさん買ったので満足です」と話していました。



文化芸術をたしなむ

公募第23回みよし美術展

文化芸術の振興と普及を図ろうと8月29日から9月3日までの6日間、公募第23回みよし美術展がサンアートで開催されました。今年は、絵画、彫刻、写真、水墨画、陶芸の5部門に、市内外から145点の応募があり、会場には入選作品133点を展示。訪れた人たちは作品をじっくりと鑑賞し、美術展を楽しんでいました。3日には表彰式が行われ、市長賞などを受賞した皆さんが表彰を受けると、盛大な拍手が送られました。



男女共同参画について考える

みよし男女共同参画事業 「市民のつどい」

市民の皆さんに男女共同参画について意識を高めてもらおうと9月2日、サンアートでみよし男女共同参画事業「市民のつどい」が行われました。男女共同参画に関する川柳の表彰式の後、タレントの麻木久仁子さんによる「今を生きる事」と題した講演が行われ、病気の体験を踏まえながら、女性として社会で活躍し続ける大切さなどが語られました。講演後は映画「愛を積む人」が上映され、男女共同参画について考える機会となりました。



心が和むひととき

市民茶会

日本の伝統文化として親しまれているお茶を市民の皆さんに楽しんでもらおうと9月3日、市民茶会がふるさと会館で開催され、初心者からお茶に慣れ親しむ人まで多くの人たちが来場しました。茶会の席では、裏千家の白石ますみ社中が茶器や掛け軸などについて説明すると、参加者たちは興味深く耳を傾けていました。参加者たちは抹茶の香りや日常とは離れた静かで落ち着いた雰囲気、心を和ませている様子でした。

